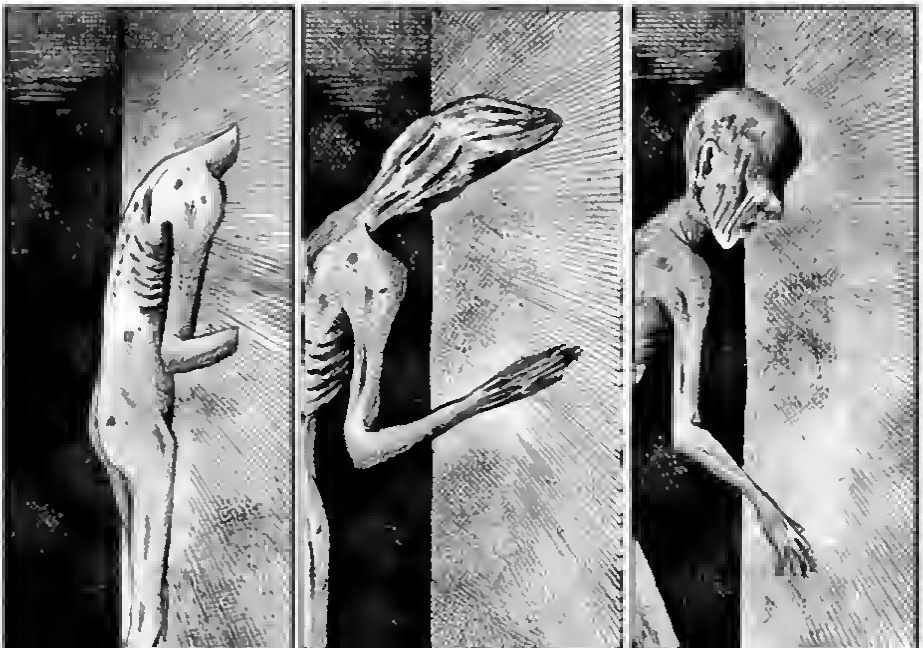
えぐっちが来るって
言うから片付けまで
したのにさ〜〜〜〜
まさか余計な
オマケ付きとはね

ニ

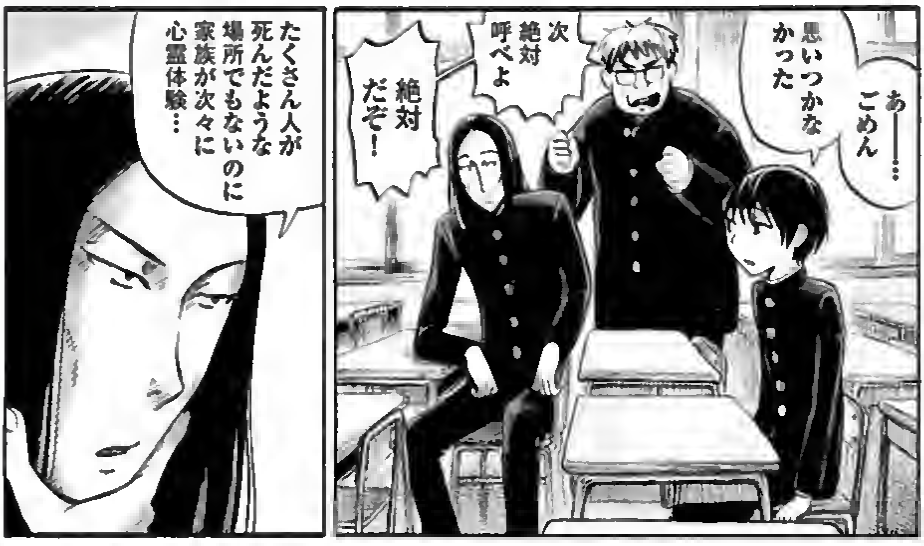
あ〜〜〜〜
早川さん
今ちょっと
とりこみ中で
何ブツブツ
言ってんだよ
これは早川さん
幼なじみの
喘ぎ声だ



……
わっ
汚ねえな!!

はっ
早川さん!?

早川さんが吸い込まれそうになったアレ
一体何だったんだろう？
えっ江口さんと行ったの？
何で俺を誘わないわけ？


あ――ごめん
思いつかなかった
次絶対呼べよ
絶対だぞ！
たくさん人が死んだような場所でもないのに家族が次々に心霊体験…

もしかして霊道があるのかもしれないな
霊道？
文字通り霊が通る道さ

これは
電磁波測定器と
サーモグラフィだ
ちょっと
調べるだけだ
異常がなければ
それでいいだろう

やあ
今日はまた
にぎやかだね
一体
どうしたの？

日枝君 それ
自分で買ったの？
ああ
バイト代
でね
早川さんは
もうこの家に
入ろうとしない
岸田君
ちょっと

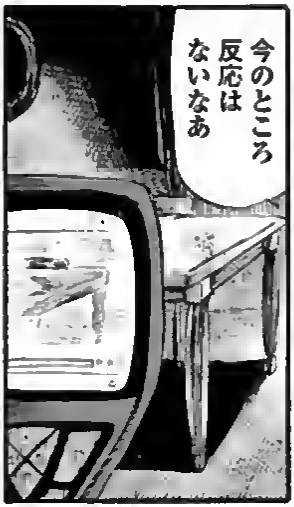
お前
どういう
つもり？
俺にケンカ
売ってんの？
いや 僕は二度と
来たくなかったん
ですけど

え？

フッフッフ
まあ断られない
でしょうよ

ま
いいや
俺 えぐっちと
つき合うから

う――む


今のところ
反応は
ないなあ

やあ
調子
どう？

俺 居間にいるからさ
あんたら自由にやっててよ

ねえ
えぐっち
おいしい
ケーキ
あるんだ
一緒に
食べない？

やっぱり
ダメか…
僕の見当違い
だったかな
こっちも
反応ないわ
岸田君
鼻血出てるよ
あ…
えぐっちってば
俺に惚れてる
くせにさ～
何で本心
出さないわけ？

両親の隠し部屋
試してみようと
思ったのにな〜
ドクドクドク
日枝
くん!!
どうも
寒気がする
と思ったら
この辺りか
ドドドドド
あ〜〜〜
ダメだ
気持ち悪く
なって
きた……

はっ
門倉先生
お前は
風邪か？
ええ
まあ…
今日は妙に病欠が
多くてなあ
田中は盲腸を
茂野は水ぼうそう
小泉は食中毒……
実は俺も
ちょっと頭痛
が……
あいつらだ
あいつらのせい
じゃないかな
あいつ
ら？
ぼ 僕
もう帰り
ます

む 反応が消えたな
こっちも消えちゃった……
ピピピピ
あっ
今度は廊下の方だわ
ピピピピ
う―む
不安定だな……
霊道は安定できる場所を求めてさまよっているんだ

ここで臨時ニュースです
キャッ

なんだ
宮下君か
びっくり
しちゃった
いま……
テレビで見たんだ
うちの両親が
乗った飛行機が
墜落した
えっ…

ピピ
ピピ
ピピ
ピピ
また反応が…
ピピ
ピピ
ピピ
ピピ

飛行機事故の
犠牲者だ……
多すぎる
これじゃ
霊道から
あふれ出すよ
メリメリ メリ…
バン

わっ
ドドド

どうしたの
無事だった
の？
ひどいケガ
してるよ
宮下君
ダメだ！
ついて行っちゃ
いけない
宮下君!!
あっ
ドン

宮下君！

みっ……
宮下君が
壁の中に
消えちゃった

数時間後
宮下君は墜落した
飛行機の残骸の側で
発見された
乗客でない彼が
なぜ そこにいたのか
誰も合理的な
説明はできなかった

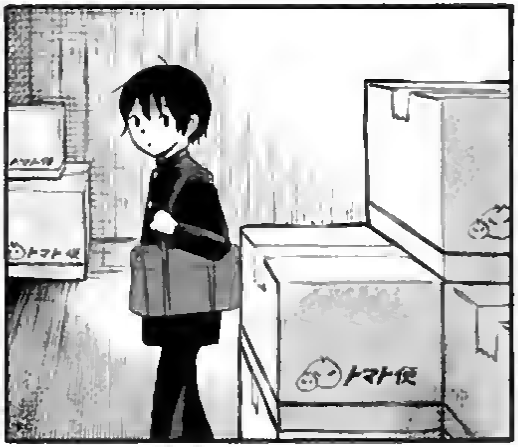
数日後…
病院

あの……
僕に
何の用？
相談が
ある
君はオカ研の
エースなんだろ

人によって
感じ方に差が
あるようだが
あの蛭のような
ものに近づくと
体調が悪くなる

まさか
宇宙からの
侵略生物
とか？

それから
数日後
状況は
急変した



霊道……
だっけ？
それを移動させるには
どうしたらいい？
え？
残念ですが
ご臨終です
おばあちゃ～～～ん
う

うわぁ
ズズズズズ

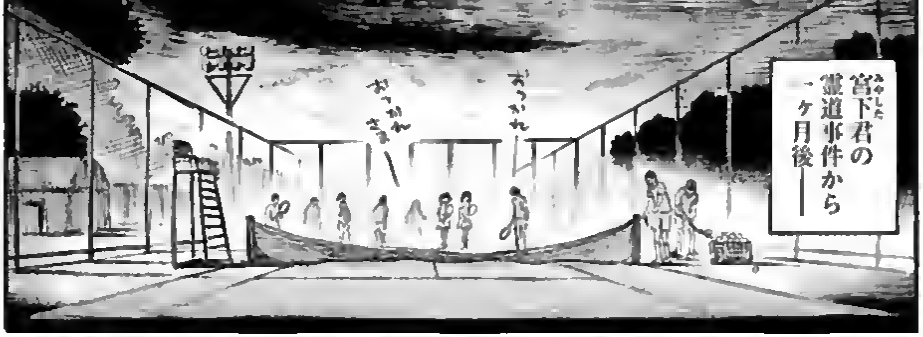
完全に心肺停止
もう手の施しようがないな

ズズズ
わっ
もう一人!?

ヒュルルルル
ひゃあああ
あああ
あの日以来
俺の腹から頭頂部に
霊道がつながった
ハァハァ
ハァハァ
霊が俺の脳を
通るたび
死の瞬間が
反芻されるんだ
なあ
頼む
なんとか
してくれよ
ああ
また来た!!
うわあああ
あああああ
その後 宮下君は
心の病に冒され
現在も入院している

ブッブッブッ…
ブッブッブッ…

第26話　インタビュー・ウィズ・霊道人間

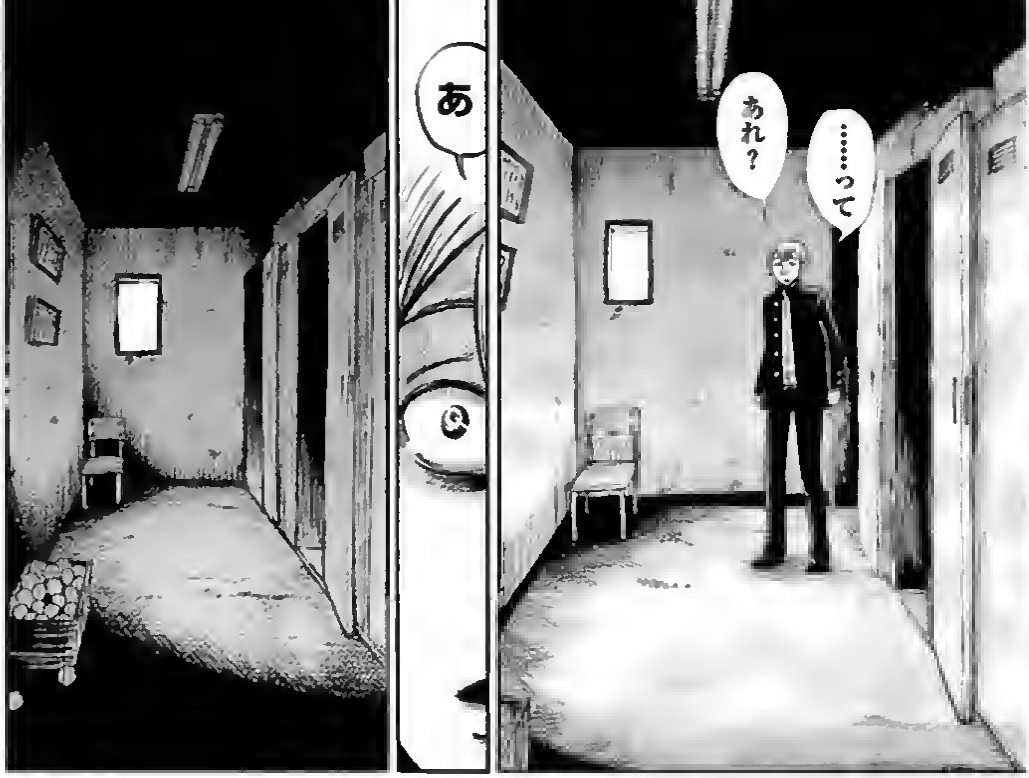

宮下君の霊道事件から一ケ月後――
おっかれさまー
おっかれー

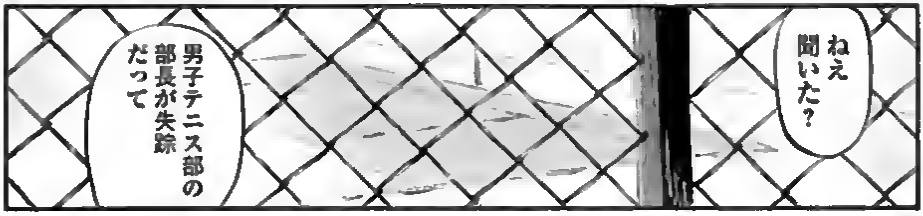
部長今度の団体戦どうする？
うーん

宮下が抜けた穴は大きいよなあ

あいつ もう再起不能って噂だぞ
マジで？

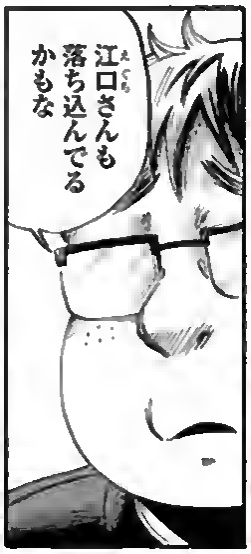
あれ？部長は？
ん？どこ行った？


あ
あれ？
……って


ねえ
聞いた？
男子テニス部の
部長が失踪
だって

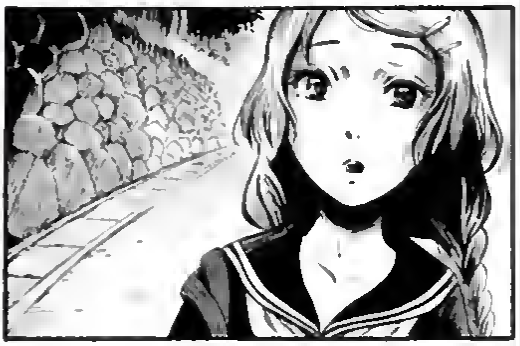
部員2人も
一緒に消えた
らしいよ
こわいよ
ね～～～
宮下君も
ずっと入院
してるし
あたし
ファンだった
のに……

やべーな
テニス部
そうだね


江口さんも
落ち込んでる
かもな

俺が優しく
なぐさめて
あげようかしら
ああ…
いいんじゃない

部長たち
どこに行ったん
だろう
大会も
近いのに…



えっ
宮下だよ
俺だ
えぐっち…

RRRRR…

はい
あ
岸田君？
実は今
宮下君の家
なんだけど

え？
脱走
したの？
江口さん…先に
病院に連絡したほうが

もしかして
虐待が
あったのかも
戻りたくない
らしいの
怪我もしてるし…

何だ？このダンボール
あっ!!
はっ
ヒューイ

ともかく
話を
聞こう
生きたまま 霊道を
通った彼の体験は
実に興味深い
あ

これは早川さん
いつも僕の側にいる
幽霊だ
うん…
そう
だね
僕も
本当は
行きたく
ないんだけど
!!
岸田君
……
君が彼女を
呼んだの
かい？
えっ
日枝君……見えるの？
あんた達
近頃 妙に
仲良いじゃない
2人で
コソコソと
何してるの？

ほっほー
怪奇のにおいがプンプンするわねえ
録音してもいいかな？
うん
俺の伝説をぜひ記録してくれ

あの……
江口さんは？
ああ…
コンビニに
買い出しに
行ってる
岸田君には
もう話した
けど
この家にあった
霊道が
俺の身体に
移転したんだ
近隣で
亡くなった
人々の霊は
俺の腹から
頭を抜けて
あの世へ旅出つ
シュルル…

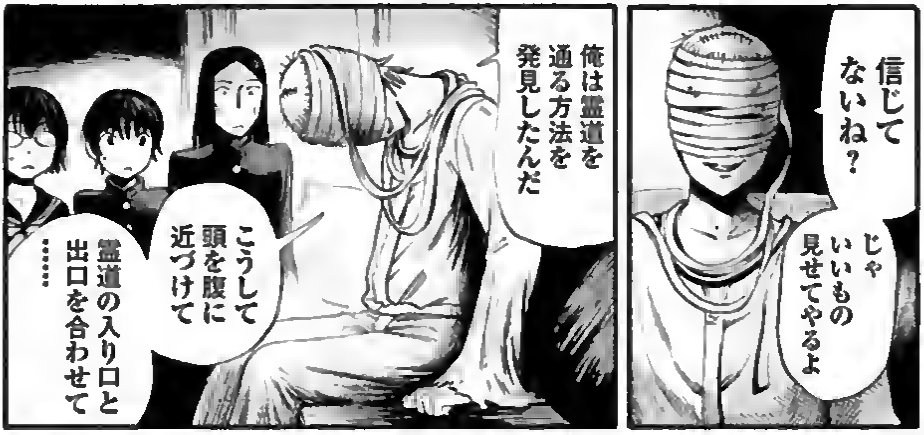
ほんと
気持ち悪いん
だよ
頭をスプーンで
切り裂いて
霊道を塞ごうと
思ったんだ
でも
失敗した
頭蓋骨は
意外と固いよ

うわわわわ～～!!
ビクッ
ああ
失礼……
今
ちょうど
死者が
俺の頭を
通った

この人
大丈夫？
さあ…
霊道の先は
どうなっているんだい？

……
暗くて
何もない
俺は自力で
外に出られたが
さまよっている
生者達もいた
神隠しとか
超自然的事故で
迷い込んだの
だろう

ねえ
こいつの話
どこまで
信じられる？
彼の体験を
検証する方法が
ないですから


信じて
ないね？
じゃ
いいもの
見せてやるよ
俺は霊道を
通る方法を
発見したんだ
こうして
頭を腹に
近づけて
霊道の入り口と
出口を合わせて
……

どう？
驚いた？
キャッ

!!
消えた!?

今のは霊道を通って別の場所に移動したわけ
ちょっ何？
今のどういう仕掛け？
テニス部の部長もそんな顔してたよ
あの野郎実力ないくせに偉そうな顔しやがって
いつか殺してやろうと思ってたんだよね
ぶっ殺しリスト第一位
テニス部員の失踪事件……
宮下君が関係してるの？

ぶっ殺しリスト
第2位は お前だよ
岸田
シュルル…
頭を裂くのに
失敗した俺は
霊の感触から
逃れるため
感覚器官をつぶした

より霊感が高まっただけだったね
ホントお前らのせいで俺の人生 台無し

あっいっけなーい

ドンチャック物語の再放送が始まるから帰るわ
皆さんどうぞごゆっくり

トマト便
トマト便

……
どうかしました？
あ
えっと
トマト運輸

何……してるんですか？
え？荷物を運んでいるんですが
何か？
トマト便

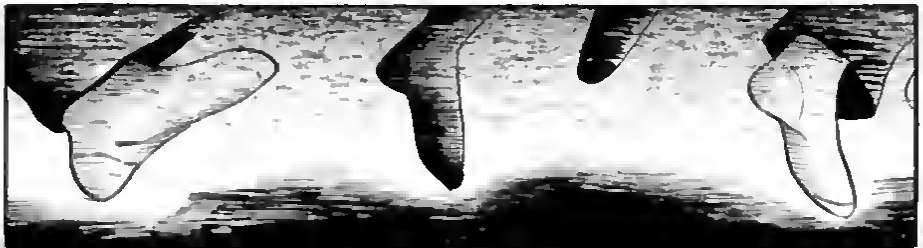
そこの長髪が3位
そしてお前は4位さ
余計なことに首突っ込みやがって
フン

やれるもんならやってみなさいよ!!
ササササ
この2人が相手になるわ!
さっき言っただろ?
霊感が高まったって

バッ

ゴオオオオ
わっ
何だ？

あの世へ送り込んでやる
ははははははははは



キャ～～～～～～～～!!
わ――っ

じゅんくん
おきて
じゅんくんっ
てば

こんなとこで
ねちゃダメ
だよっ
ん…
りょーちゃん
ぼくねむい

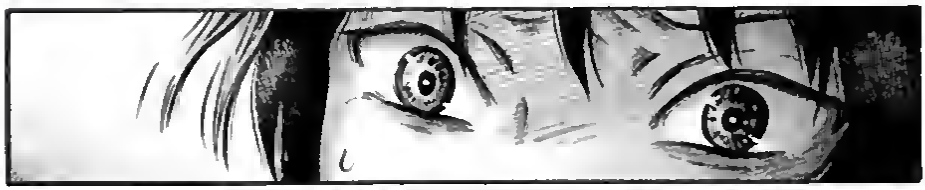
おきないと
こうだよ

ちょっ
いたっ
やめてっ

第27話　頭の中の黄泉比良坂（よもつひらさか）

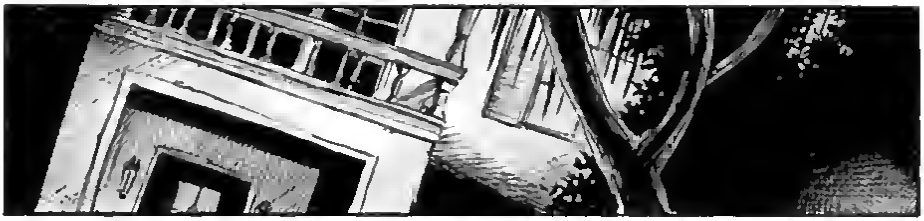
ここは…
どこですか？
知らない
わよ
りょーちゃんて
誰よ
まさか こんな事が
起きるなんて…
恐らく
ここは霊道の
先の世界だ
なんとか
戻る方法を
探さなければ
ずいぶん
歩いたけど
何もない
わね
あ
あれは…
人でしょう
か？

岸田
道聞いて
きなさい
えっ
僕が？
なんか
嫌な予感
しますけど
あの…
すいま
せん…



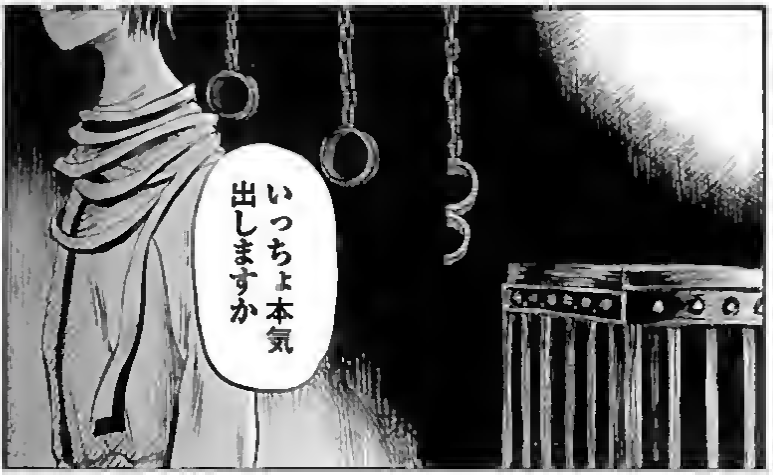
う
うわわああああ
君もあいつに飛ばされたのかい？
えーっと誰だっけ…ミヤタ？
もしかして…
あなた達テニス部の？
テニス？テニスかテニス……そうだったかもな
あの 元の世界へ戻るにはどうしたら…
元の世界？何の話かな
さあ…わからないな
ガッガッ
クチャ…クチャ…

彼らはたぶん
この世界に順応
しつつあるんだ
僕らもいずれ
ああなるって
ことかな
何とか
しろ
宮下が出られたんだ
どこかに脱出口があるはず
いま友達を
食べたばかり
なのに お腹が
空いたな…
ぐーきゅー
君ら
餓鬼の群れには
気をつけなよ
頭から
かじられるよ



さて…
邪魔者は
消えたし
ゴゴゴ…

ピッピッ…


いっちょ本気
出しますか

中に何かいますよね
それ何ですか？撒いてどうする気です？
ガ
バッ
あっ！
ちょっと
何するんですか
こちら青葉第7地区担当……お疲れ様ですちょっと問題が発生しまして

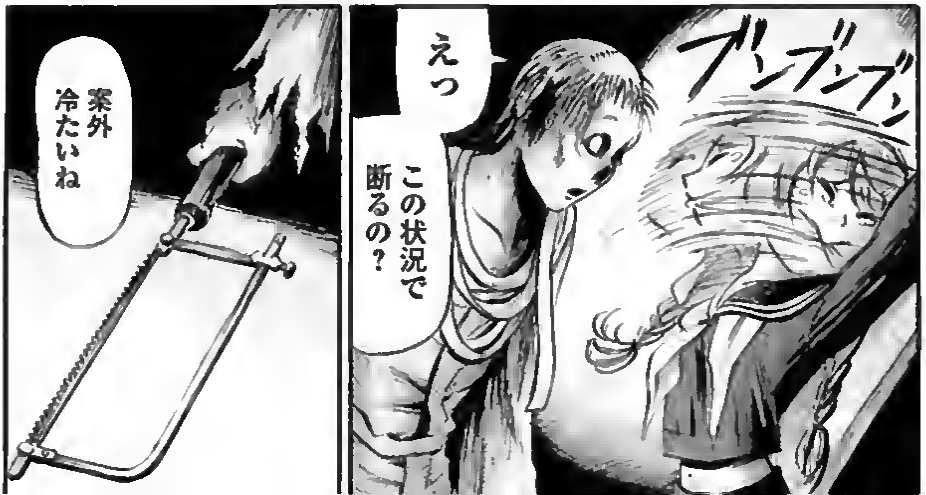
こめん
こめん
待たせ
ちゃったね

んーっ
んーっ

君にどうしても
俺の気持ちを
伝えたいんだ
少し窮屈かも
しれないけど
聞いてほしい
実は俺…
前から
君が好き
だったんだ

俺も少々
変わったけど
ハートは同じさ
むしろ色んな
経験を積んで
人の痛みが分かる
男になったと思う
だから

俺とつき合って
ください!!


ブンブンブン
えっ
この状況で
断るの?
案外
冷たいね

君の頭にも穴を開けたら
俺の痛みをわかってくれるのかな？
しつこい奴らね!!
！

あれは……
幽霊の行列
会長
日枝君
たぶん
こっち！
何よ
急に
いいから
霊があの世を
目指すなら
その逆へ
行けば…

豆大福でも
くらえ!!
チョコバーも
グミも!!

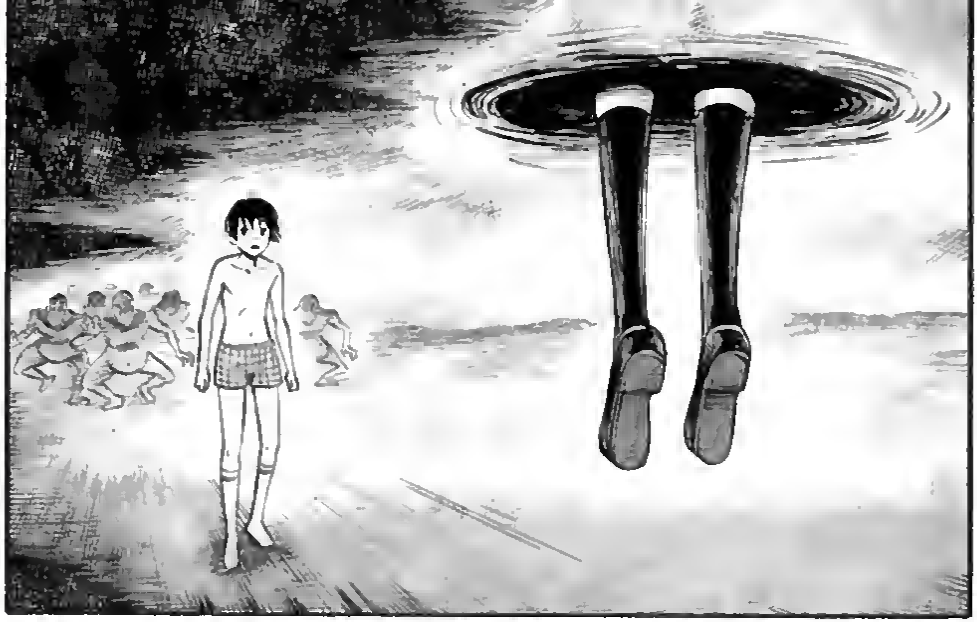
あんた達も
何かエサ
投げなさい
えっ
何も持って
ません
服でも靴でも
何でも投げろ!!

ハァ
ハァ
ハァ
ハイエナの狩りと
同じだ……
ハァ
ハァ
我々が力尽きるのを
待ってるんだ…

…そろそろ決める時ね
誰かが生け贄になって他の者を救うのよ
ハァ
ハァ
ああ…早川さん
ハァ
ランランラン♪
どこ切ろうかなー♪

なんだ
浮遊霊か
ホラよ
さっさと通れ
ヒュ
!!
ちょっ
何だ お前
しぶといな!
そんなに
この世に未練が
あるのか?

……お前
岸田の……
生け贄はあいつに決まりね
そんな
ゼーッ
ゼーッ
ハ…
ハアハアハア

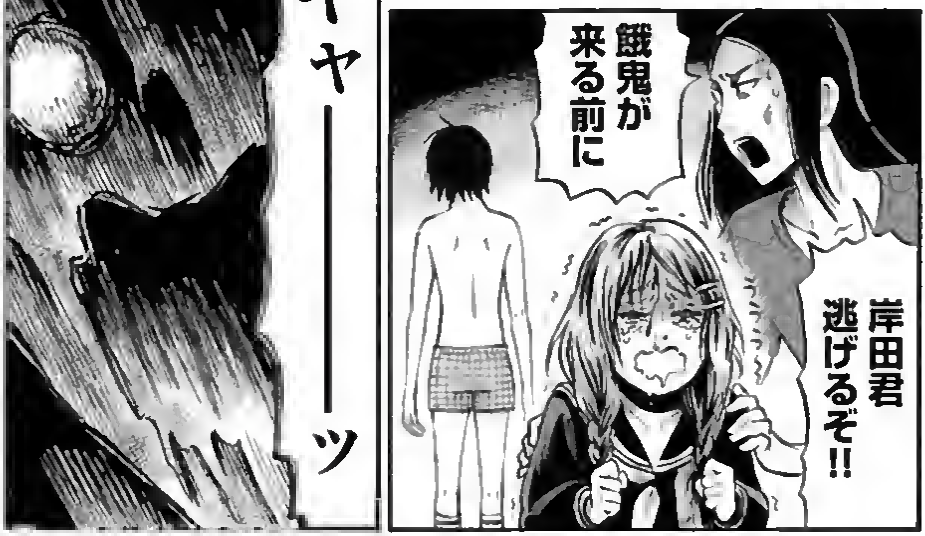


ギャッ

お お前ら
無茶すんなよ
早川さん

見える子がいるんですよ……
ええ はいわかりました
!!

ブロロロ
バタン
トラック


岸田君
逃げるぞ!!
餓鬼が
来る前に
ギャ――ッ

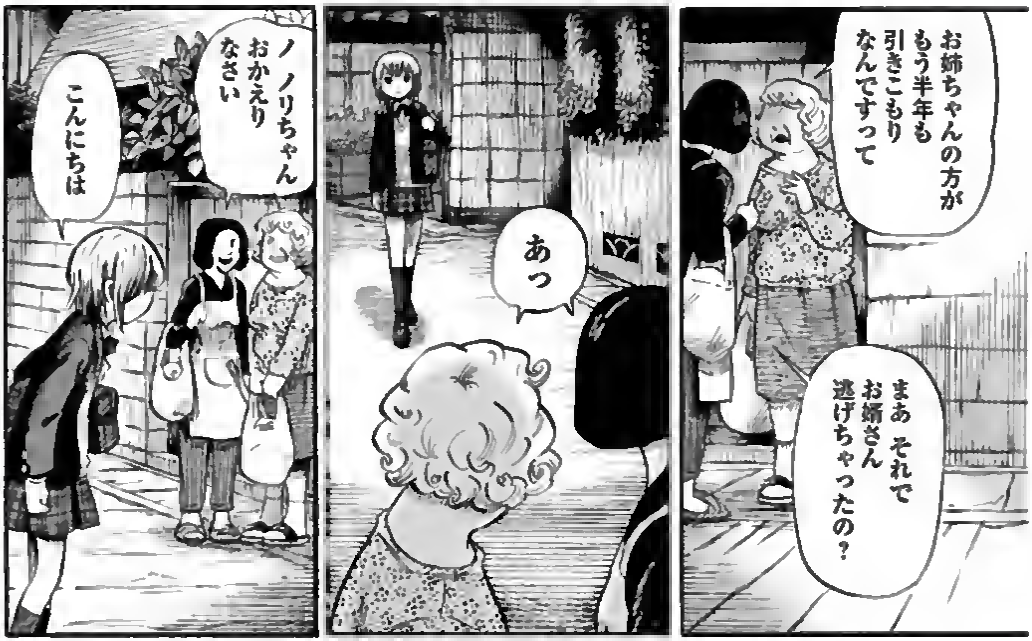
ギャアアアア
早川さん!!
ガッ
ガッ

数分後 あの家に
踏み込んだ警察は
宮下君と
謎の獣2体の
死体を発見した

獣の死体は
動物学者が
解剖中に溶け出し
跡形もなく消えた
という

〈読み切り〉

ユこちゃん奇譚


お姉ちゃんの方がもう半年も引きこもりなんですって
まあ それでお姉さん逃げちゃったの？
あっ
ノノリちゃんおかえりなさい
こんにちは

ヒソヒソ
ノリちゃんも大変よねえ
ヒソヒソ
父子家庭で何かと苦労……
ヒソヒソ
うっせえな

お姉ちゃん
ごはんだよ
コンコン
少しは
食べないと
病気に
なっちゃうよ
今日も
エッ子は
出て来んか
うん…

流産はショックだろうが…そろそろ社会復帰してもらわんと…
うん…そうだね
あっ
お父さん最近ちょっと飲みすぎだよ
いいじゃないかもう一杯くらい
ダメ!!
んも〜〜ちょっと目を離すとコレなんだから

この頃は
お姉ちゃんも
幸せそう
だったのにな

ねえ
お父さん

お姉ちゃんが
しっかりしたら
お義兄さんも
戻ってくるかな
さあ…
どうだかな

まだ
そんな写真
飾っていたのか
そろそろ
片づけたら
どうだ

それが
突然……

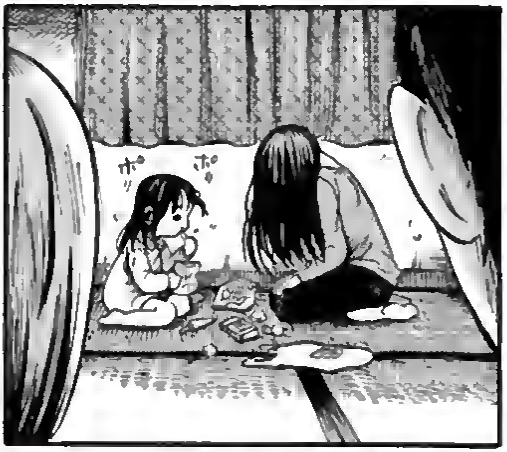
お姉ちゃん
えっ ちょっ…
出掛けるの？
あっ
スタスタ スタスタスタ

ガラガラ
ちょっと
どこ行くの？
ガラガラ
数十分後
なんだ…
コンビニ行ってたの

手荒な
真似をして
悪かったね
こんな事例は
初めてな
ものでね
僕…もう
帰っても
いいですか
君のことは全て
調べさせて
もらったよ

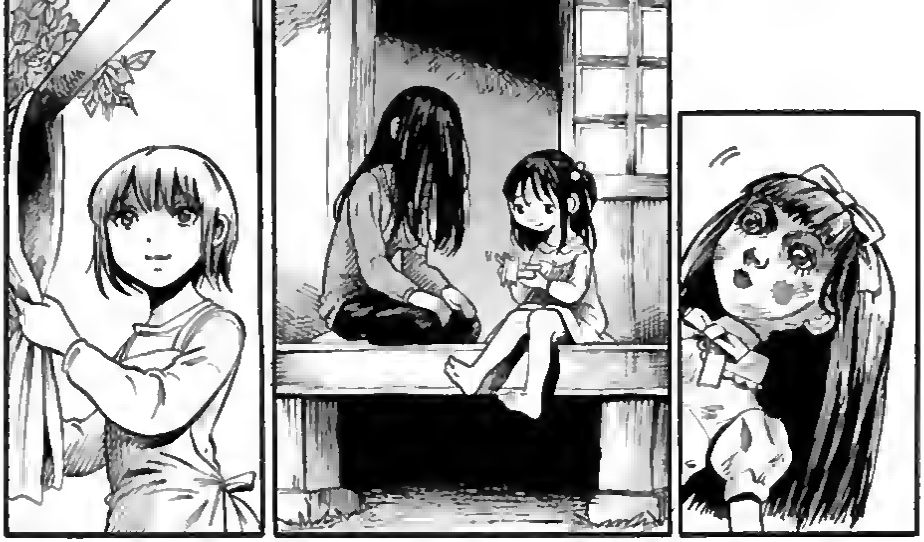
誰？
……
その子
ユミちゃん

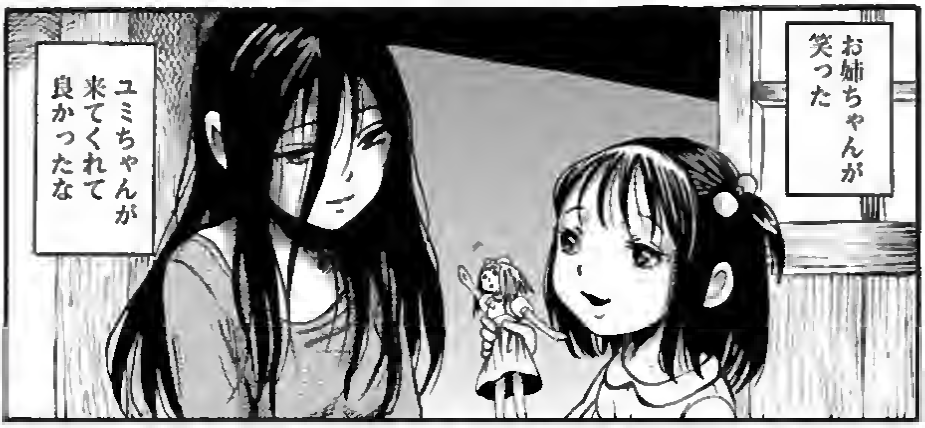
ンゲ
ンゲ
ンゲ


ポッ
ポッ

お友達の
子供を
預かることに
なったって…
ほら
西青葉町の
高木さん
へえ…

誘拐じゃ
なかろうな
ははは
まさか…




お姉ちゃんが笑った
ユミちゃんが来てくれて良かったな

あっ
ユミちゃんふすまに落書きしちゃダメだよ

ちょっと
お姉ちゃんも
止めて
くれなくちゃ
プイッ
……
プイ
なっ
何よ それ

ぽっ
ぽっ
ぽっ
ぽっ
ぽっ
ぽっ
お姉ちゃん
こぼし
てるよ
それに
ひじついて
行儀
悪いし
ニ
……
ままあ
久しぶりの
団らん
だから
でも…

エッちゃん
プリンの方が
いいんだもん
ユミは
ケーキ！
ドタドタドタドタ
ドスーン
ボキ

ちょっと お姉ちゃん
静かにしてよっ！
うえええええ
あっ
いや…
別に泣かなくても……
じょろ
う
ううう
あーあ
そんな
泥んこ
足で
掃除する
私の
身にも
なってよね
ていうか
自分で
掃除してよっ

わあ エッちゃん おもらし～～～
えええええ
ちょっ…なっ お姉ちゃん!?
ジョジョジョジョー
ただいま
お父さんっ
ねえ お姉ちゃんの様子が…
どうしたの お父さん

リストラされた

その日から父もユミちゃんとの遊びに加わりました
ドタ
ドタ
ドタ

一体どうなっちゃうの?

ねえお父さん
グァ

……
キャッキャ
キャッキャ
キャッキャ

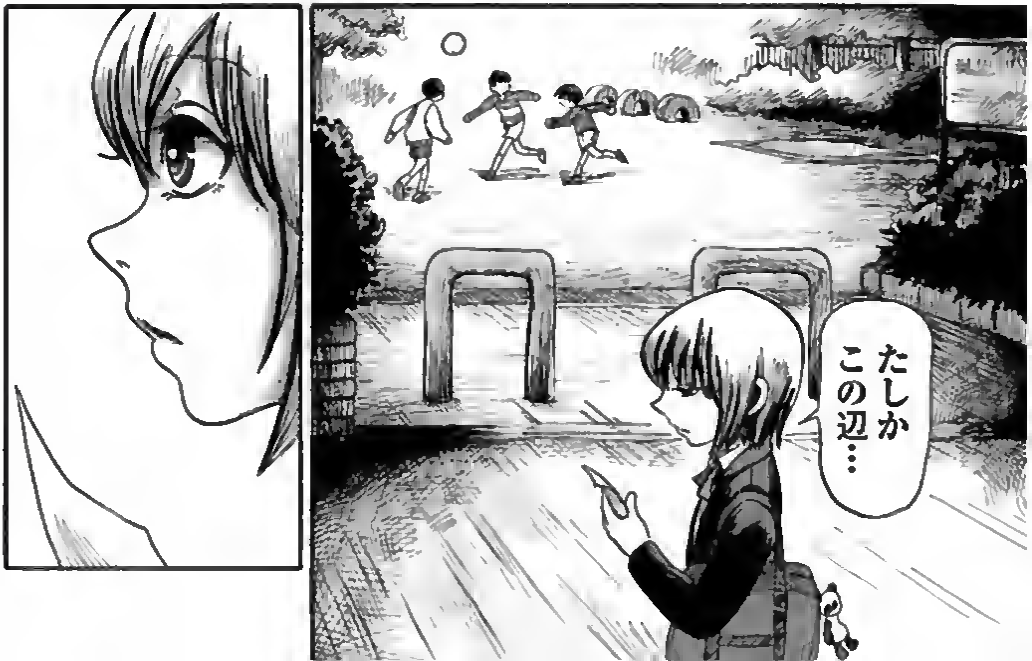
そろそろハローワークに……
失業保険の申請もしないと……
やだやだやだ〜〜〜!!
僕はユミちゃんと遊ぶんだいっ!!
やだやだやだやだやだやだ
ゴッ
キャア
お父さん
ゴッ
ねえねえ

おねえちゃんも
ユミといっしょに
あそぶ？
私は
いいよ…
いろいろ
やること
あるし
なら
邪魔
すんなよ

県立青葉高校
一年D組
岸田純君
ギク
あ…あの
何の組織か
知りませんが
絶対に
喋りませんから
許して下さい
……
これ
私の
名刺です
トマト運輸
第三業務
主任
工藤政隆
電話
〇〇-××××

何？
今の…
痴話ゲンカ!!
次なにして遊ぶー??
ワルッ

あの子
ちょっと
おかしいわ
早く
出てって
もらわないと
←この先


たしか
この辺…

えっ

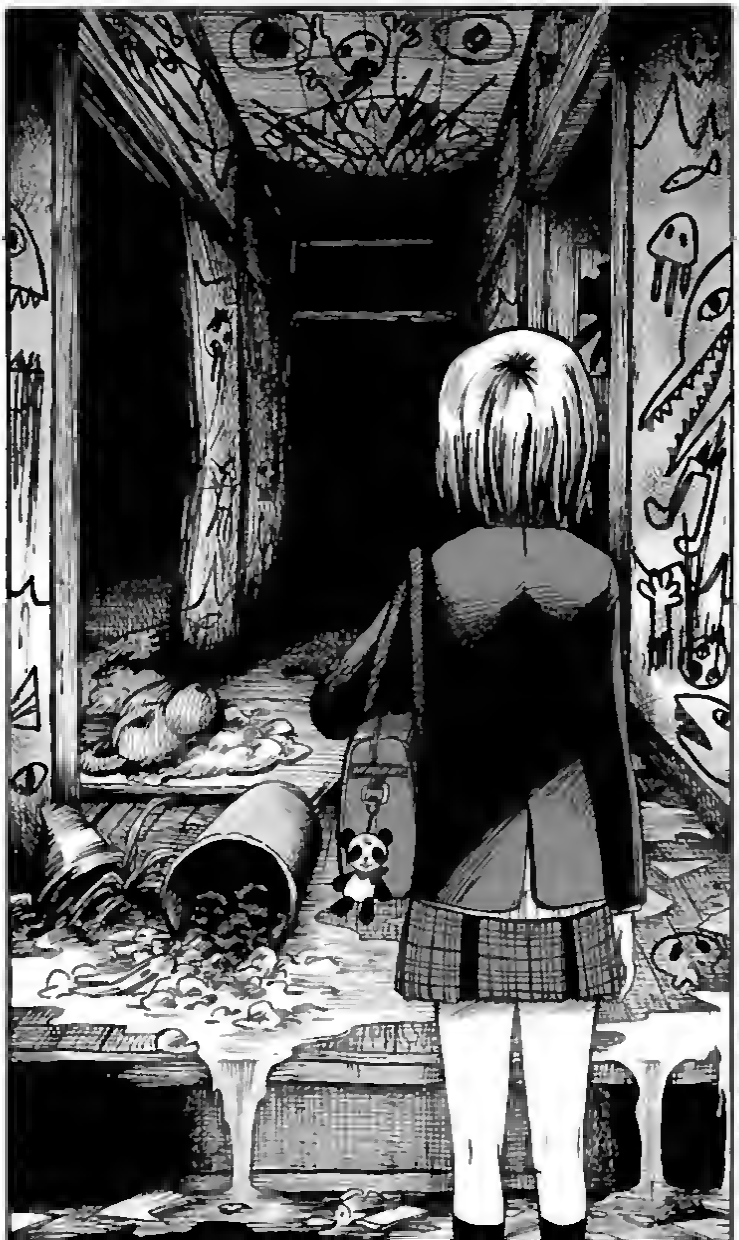
あっ あの
すみません

高木さんちは
去年の暮れに
燃えましてね
家の人は
……
行方不明
らしい
ですよ

え？
小さい
女の子？
いえ……
お子さんは
いなかったと
思いますが

じゃあ
あの子は

一体
誰？

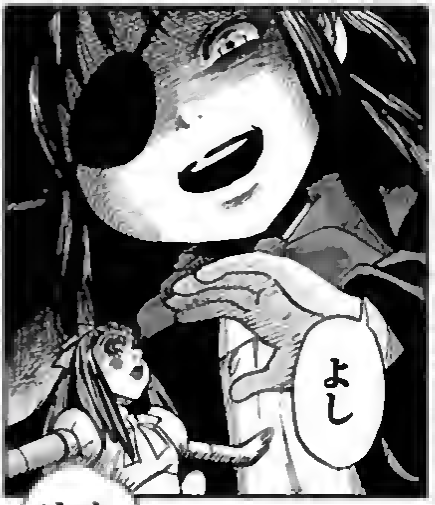


何コレ
泥棒？
ひっ
おれたち海賊
ヨーソロー♪
逆らう奴は
皮をはぎ♪
目ん玉
くり抜き
サメのエサ
しぼった♪
血で
乾杯さ
ヘイ♪

スッ
！

お父さん
お姉ちゃん
その格好…
見つけたぞ
裏切り者

こんな所に
隠れて
いやがった

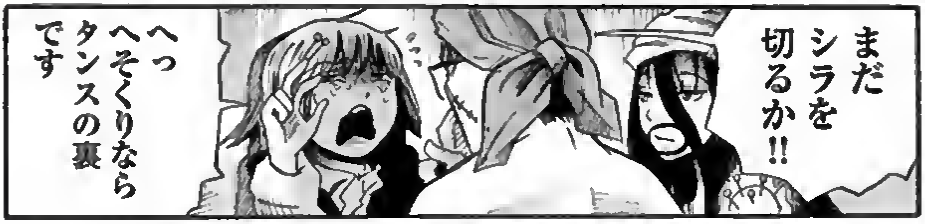

よし

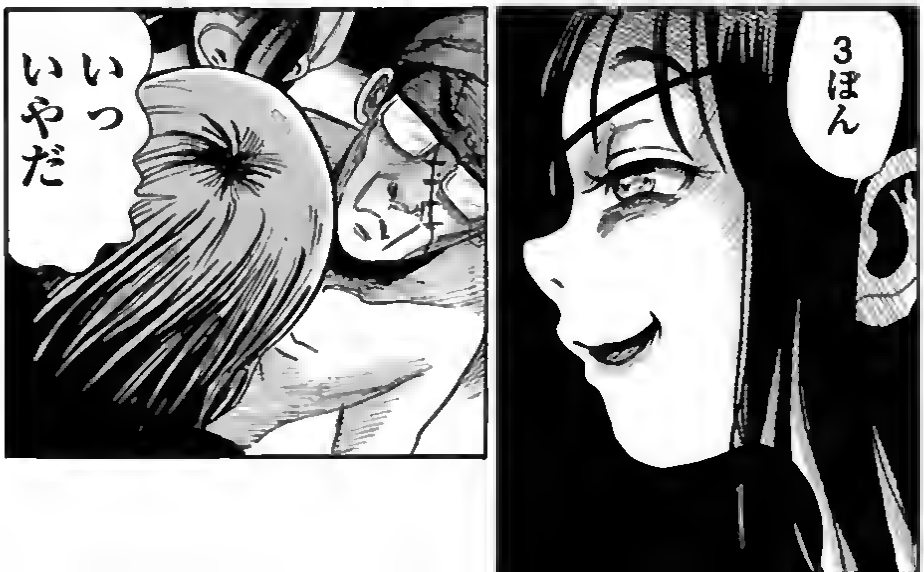
まちばりの
けいだ
スポッ

お頭!!
捕まえやした
ぜ!!
放して
よっ

えっ
やだ
ちょっと
何すんの
プス
痛い痛い痛い
痛い痛い痛い
さあ お宝の
ありかを
言え!!
ギャア
そんなの
知らない 何よ
お宝って!?

つぎは
2ほんだ
プ
ブスッ
あああ
あああ
あああ


まだ
シラを
切るか!!
へっ
へそくりなら
タンスの裏
です


3ぼん
いっ
いやだ

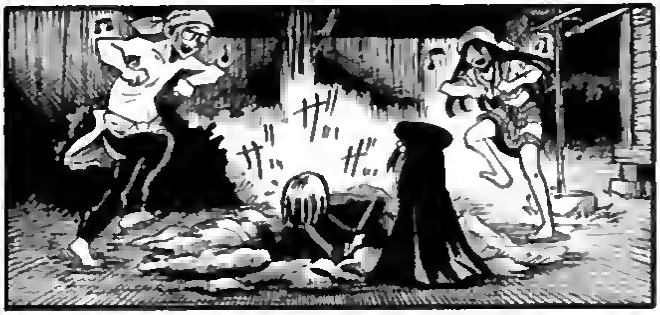
お願い
やめて
お父さん

あはははは
はははははは

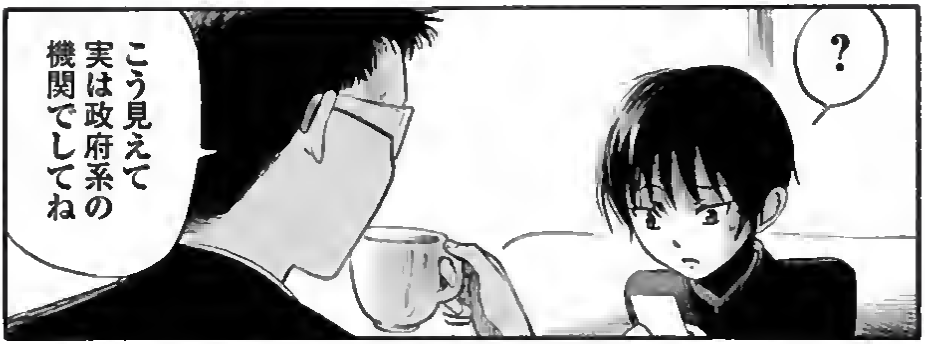
じつは
エッちゃんが
お宝のありか
知ってま～す！
えっ
ほんと？

ええっ
よくしお前が掘れ！

この下
この下



すごい
お宝でしょ
エッちゃんから
逃げようと
したから
埋めたの
お義兄さん……

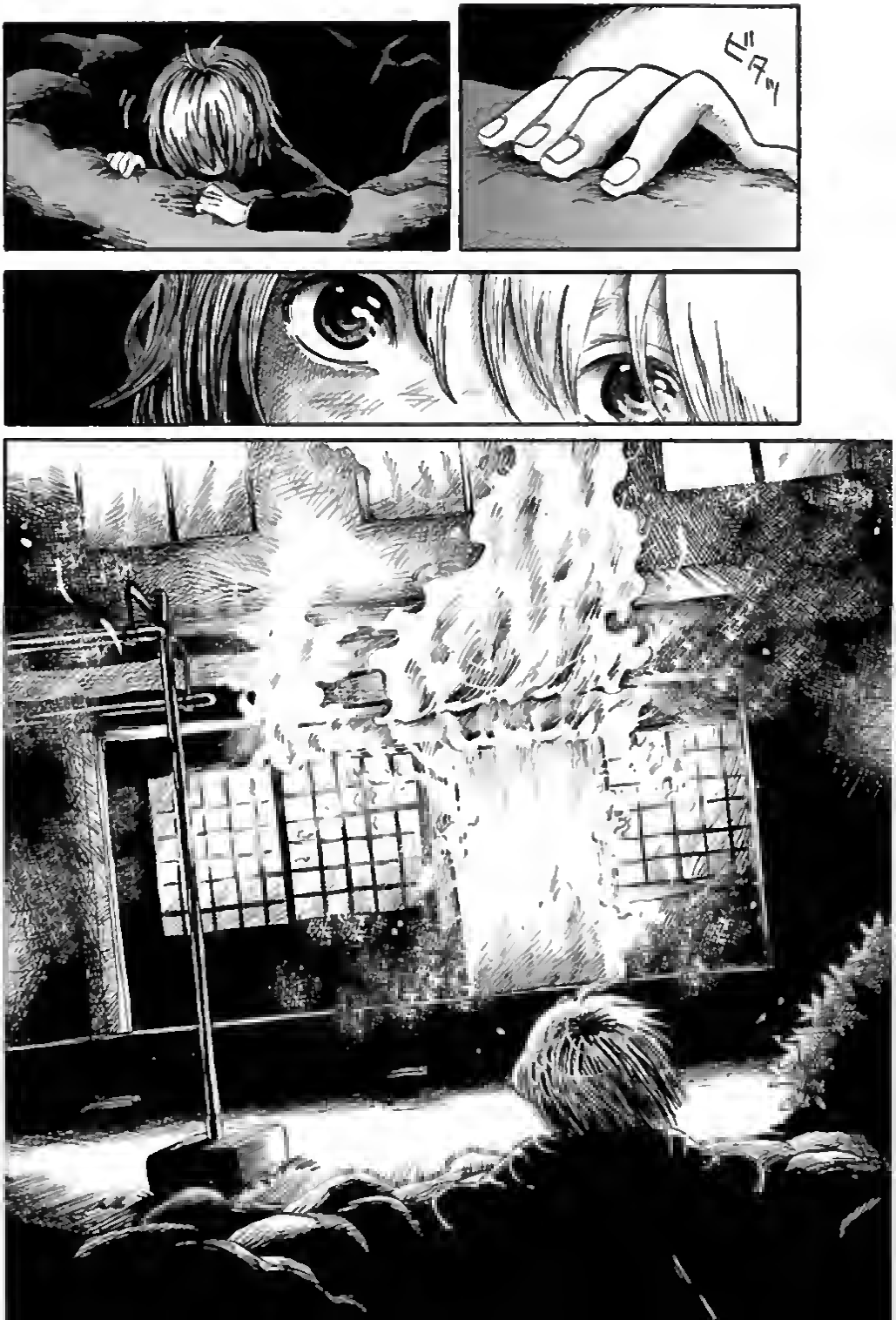

?
こう見えて
実は政府系の
機関でしてね

君みたいに
「眼鏡」なしで
奴らが見える人間は
珍しい
どうです
うちで働き
ません？

……
はあ？
我々の仕事は
ああいう奴らを
回収して
浄化すること
なんです
それほど
危険はないし
なにより安定した
職ですよ

あんたも一緒に埋めてあげる!!
キャッ
ドサ
いやっ
やっ
やめて…
あう

アハハハ
プハッ!!
ボコッ
しっ…
死ぬかと
思った
ハァハァ
夢じゃ
ないんだ
お義兄さんは
お姉ちゃんに
殺されて…
ブーン
ブーン


ビリ

お…
お父さ～ん
お姉
ちゃ～ん…
ﾀｰﾀｰ
ｶﾆｶﾆ
父と姉は
それきり姿を
消してしまいました

現在 私は親戚の
世話になりながら
彼らを探しています

今のところ
手がかりは
全くありません
待って！

『死人の声をきくがよい④～2km先まで血の海!!編～』／完

……あれ
いったい
何ですか？
三丁目の工事現場で
縄文遺跡が
見つかった
でしょう
下手に触って
封印されてたモノが
逃げ出しましてね
よくあるん
ですよ
まあ一種の
疫神みたいな
もんです
カタ
カタカタ
わっ 地震!?

死人の声をきくがよい

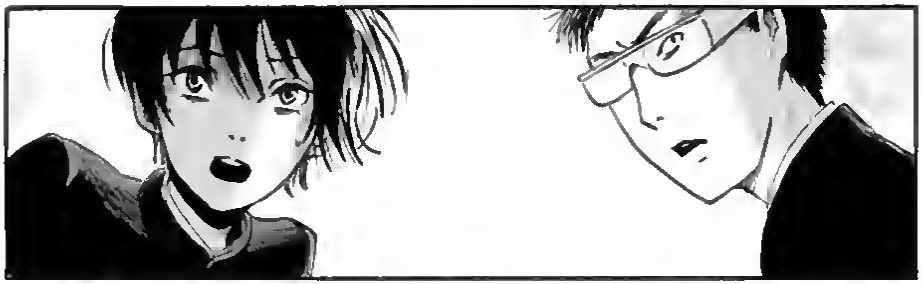
2km先まで血の海!!編

You will hear the voice of the dead

ひよどり祥子
Sachiko Hiyodori

Champion RED

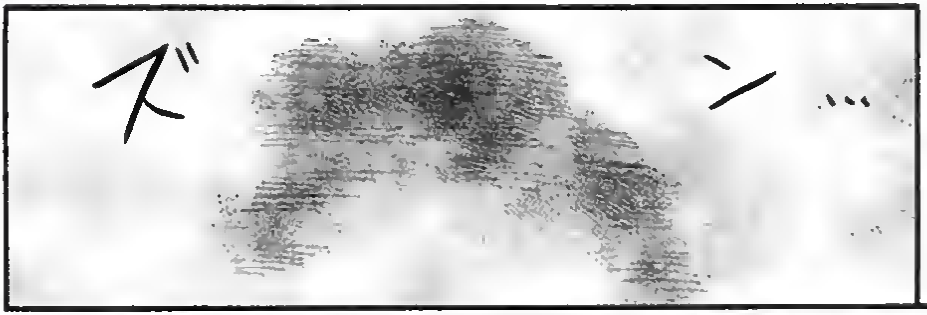
4

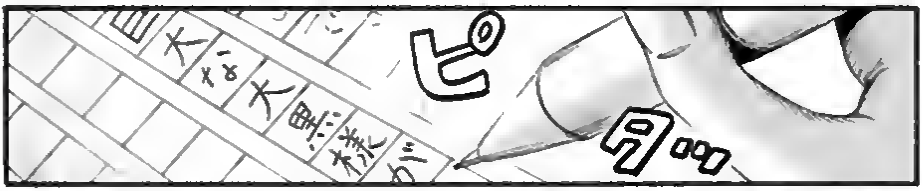


おい私だ
DK-MR7はまだか!?
もう雲龍級が出てきてるぞ!!

じゃ 私はそろそろ行きます
働く気持ちが固まったら連絡下さい
あっ あの工藤さん!!
それ… 断ったら
僕は消されますか?

ズ…
おっ
来た来た
笑われる
だけです
からね
プッ
まさか
でも このことは
誰にも話さない方が
いいですよ


ズ ン…

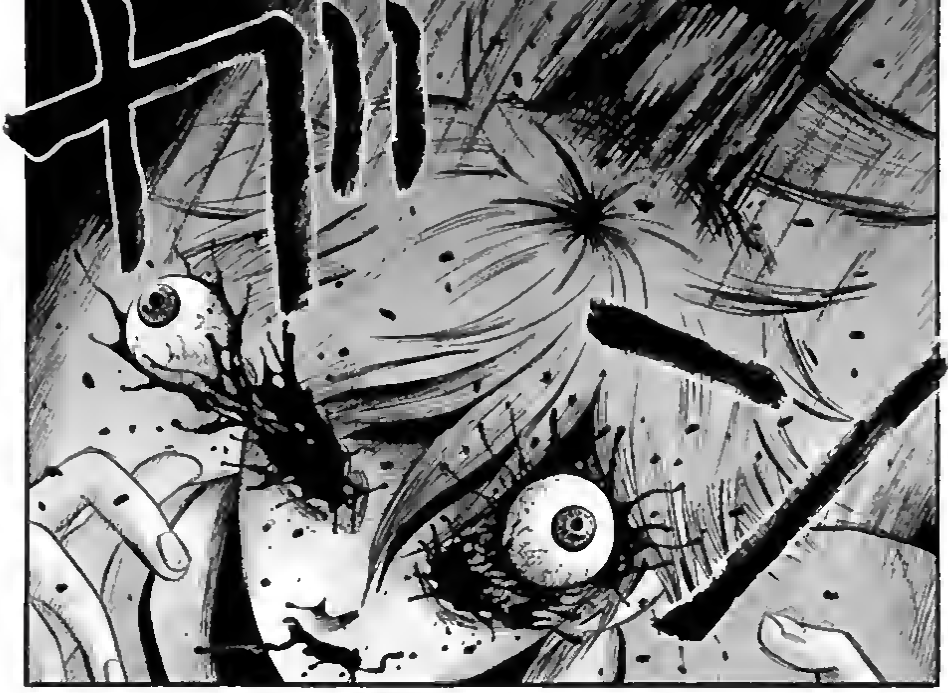

ピ
ロロロ

……

※21話登場の工藤政隆氏は単行本2巻発売時開催"絶叫フェスA賞"の当選者です。

ふふふ

あっ
くっそ


キャー

カシャン

グッグッ…

第22話　マーダー・マンション

だいぶ古い
マンションだけど
リフォームして
あるから
きれいでしょ
家賃も安いし
気に入ってるの
なのに……
引越してきて
早々 殺人事件よ
ツイてないわあ
ハア…
それで……
僕に一体
何の用
でしょう？

被害者の
遺体から
眼球と舌
そして
内臓の一部が
抜き取られて
いたの

どう？
大いなる
闇の気配…
黒魔術的な
サムシングを
感じない？

はあ……
そうですか？
私と君が
力を合わせれば
犯人を探し出せ
るんじゃない
かしら
いや…
そういうのは
警察任せでいいんじゃ
ないですか？

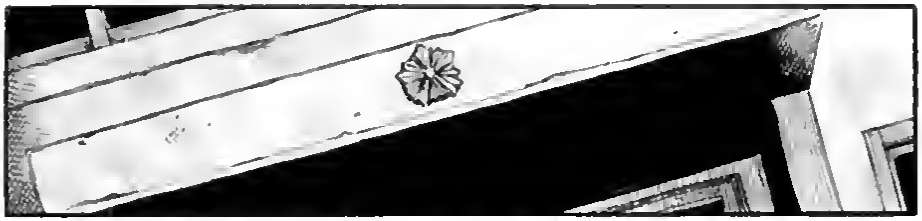
それより
魔子さん…
この部屋に
一人で住んで
るんですか？

なんて言うか…
落ちつかない内装ですね
そう？
兄と暮らしてるの
これはほとんど兄の趣味よ
毎日パン工場で深夜まで働いているの
僕の父と話が合いそうですね

事件があってから引っ越す人も多いわ
KEEP OUT
魔子さんはどうするんですか？
お金ないし無理よ

こんにちは
こんにちはー
うぐぐ……
ぐえっ
ぐえっ
た
高山さん
落ちついて

どうも
すみません
いえ…
ぐぐぐ
ぐぐぐ
今のは
上の階の高山さんよ
すっかりボケてる
みたいね
奥さんも
寝たきりだし
ヘルパーさん大変よ
どうかした？
行くわよ
あ
うん…



マンション住人の経歴を洗ってみました

どうだった？

まず やたら事件に遭遇している自称ダーク系アイドル

あ～～～…知ってる 今 干されてるよな

それから高山老人…

8年前に殺人事件の被疑者として挙がっています

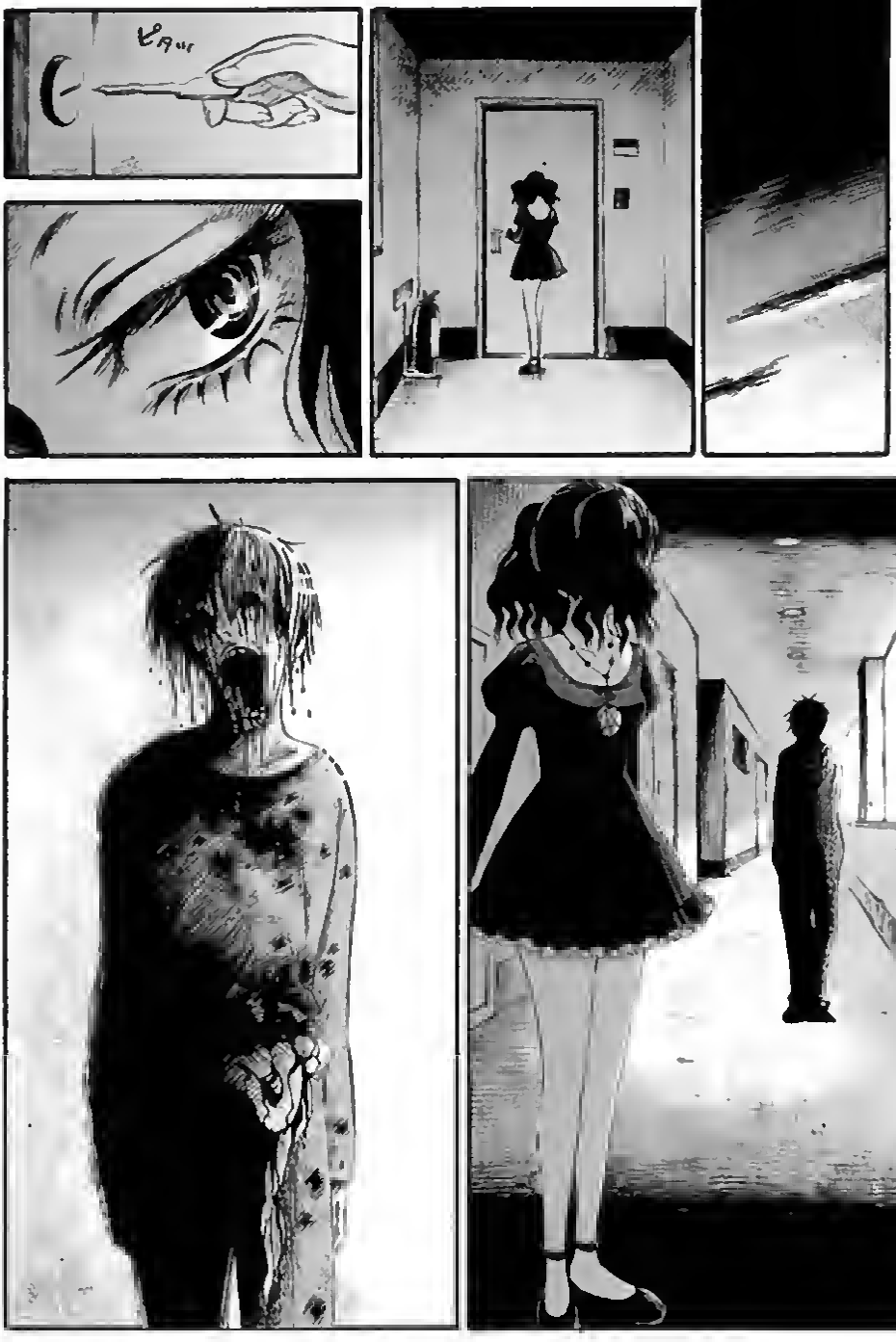
え？ あのじいさん立つのもやっとだろ？

ハンマーで人をぶん殴るとは思えんが

でも… 8年前の事件でも被害者の眼球と舌が切り取られてるんですよ

……

まじかよ


ピタッ

気の毒に…
犯人は
私が見つけて
あげるわ
ボイ
…誰？
お兄ちゃん？

……
あれ？

財布がない…
魔子さんちに忘れたかな？
キャ――ッ
ん～っ
ん～～～っ！
ぐえっ…ぐえっ
ぐえっ

あっ
ガッ
や…
やだ…
ハーハー
ハーハー
ぎ…
ぎいで…

何してるんですか高山さん!!
やめなさい
大丈夫ですか?
悲鳴が聞こえたものでもしやと……
あ…いえ
あ…
あぁ~
プスッ
パーキッ
薬が切れたせいか興奮しちゃって

死人の声をきくがよい 4

2km先まで血の海!!

ひよどり祥子

RED

え？
少し
眠りましょうね

魔子さーん
岸田だけど僕の財布…
……
ピン
ポーン

出かけちゃったのかな？困ったな…

彼女は早川さんいつも僕の側にいる幽霊だ
え？どこ行くの？

高山
肉体は
仮の住まい
魂は
永遠なり
ぐえっ
ぐえっ
いい加減あきらめろ
くたばり損ないが

私達夫婦は定期的に
新しい身体に引っ越す
ことにしている
8年前
だいぶガタがきて
小汚くなった
老人体から
僕が引っ越し……
今度は
妻の番だ

これから始める儀式が
終われば君の意識は
妻の身体に移り
妻の意識は
君の身体に
移る
ん…

あ…
あなた
私は…もう
しんどいです
生きることにも
飽きました
とうか…
このまま
死なせて下さい
……
別に殺人が
好きなわけじゃ
ない
儀式に若い人間の
新鮮な目玉と舌が
必要だから
仕方なく
警察に疑われて
しばらく自重して
いたが…妻の
容態が悪化してね
パザビ ラチャ
パチャ ベラマク
カヒ アチャバグ…

えっ？
この部屋に僕の財布があるの？
何で？

もしかして…
相手は泥棒？

君 たしか人形事件の生存者だった岸田君だよね
あっ…
はあ
どうしてこんなとこにいるの？
まあいいけど

あれ？

ピンポン…
高山さーん
ごめん下さーい
コンコン
……
誰だ？
うう…
う
ジッ

ギャッ
ガブ
ギャ――ッ!!

高山!!

高山夫妻と
ヘルパーの男性は
間もなく死亡が
確認された

幸いなことに
魔子さんは
無傷だった

そして
僕の財布は
見つから
なかった

もくじ

3 第21話 第1回オカルト体験発表会

23 第22話 マーダー・マンション

49 第23話 ヘパロの戦士像

75 第24話 おかえりさんの島

93 第25話 死人の通る道

121 第26話 インタビュー・ウィズ・霊道人間

141 第27話 頭の中の黄泉比良坂

161 読み切り ユミちゃん奇譚

193 あとがき

死人の声をきくがよい

You will hear the voice of the dead 2cm先まで血の海!!編 4

【これまでのおはなし】
岸田純は死んだ人間の姿が見える高校生。
彼は幼なじみの同級生・早川涼子が霊撮教師に殺されて以来、早川がもの言いたげにこちらを見つめるのが気になっている。
友人の小泉とオカルト研究会の式野会長に振り回されがちな日常だが…!?

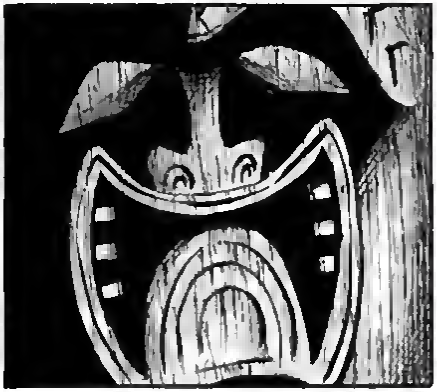
初出:チャンピオンRED2014年1～7月号、2011年5月号

※この作品はフィクションであり、実在の個人・団体等には
いっさい関係ありません。

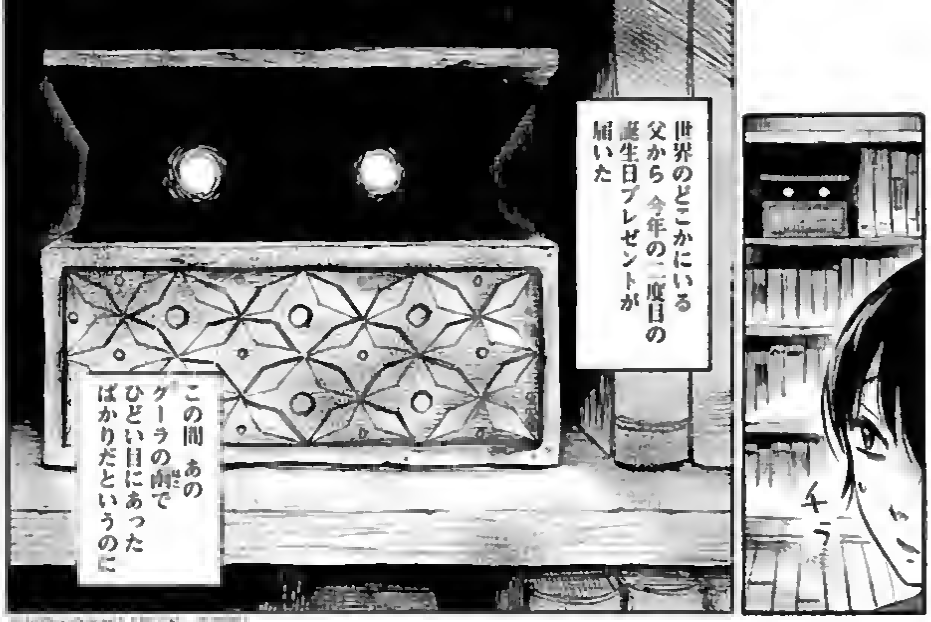
珍しいな
お前 いつもブラックじゃなかったっけ？
サラサラ
あれ？
え？
……そうでしたっけ？

第23話　ヘパロの戦士像

どういう
つもりなんだ



HAPPY
BIRTHDAY
息子へ
父より


世界のどこかにいる
父から今年の二度目の
誕生日プレゼントが
届いた
この間 あの
クーラの雨で
ひどい目にあった
ばかりだというのに
チラ

何だろう
この像…
早川さん
どう思う?

早川さん
無反応だし
怪しいもんじゃ
ないのかな
よいしょ

これは
早川さん
いつも僕の側に
いる幽霊だ

横に穴が開いてる…
ちょっとちょっと〜〜〜
こんなもの置かないでよ
……部屋にスペース無くて
気味悪いじゃないの
でも捨てるのも悪いし…

フンフン♪
フフフン♪
ガチャ
あ～～～
いいお湯だった

純(じゅん)くぅぅぅ!!

何？
こんな所に置くなんてどういうつもりよ
あれ……ほんとだ
まだ玄関のがマシよ早く戻してちょうだい

いや…僕が置いたわけじゃないけど？
ないしょ
じゃあ何よこの像が勝手に歩いて来たっていうの？
ピクッ
えっ
えって何よ
いや別に…
まさかね
でもグーラの件もあるしな
次の日の夕方

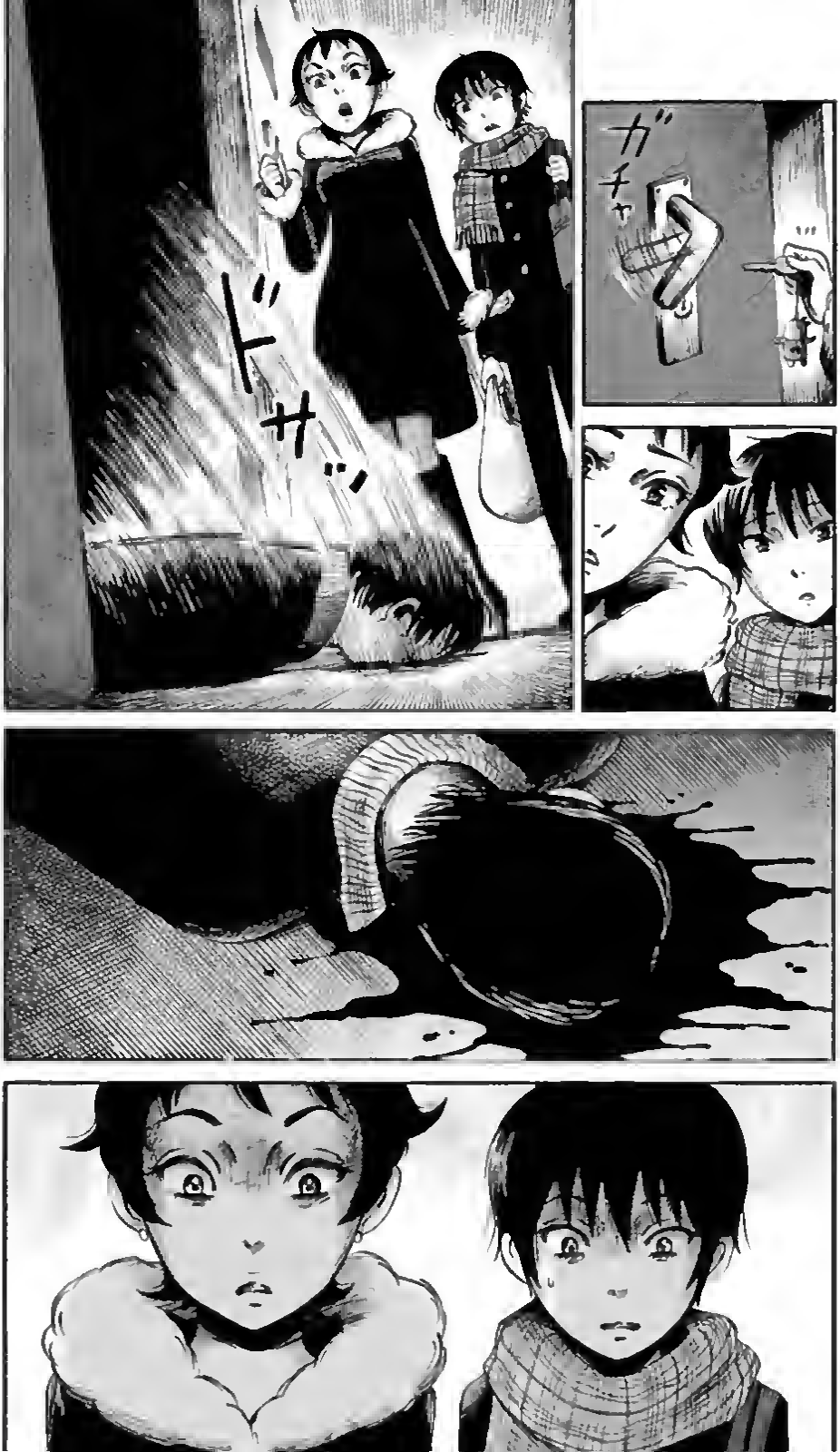
ガヤ ガヤ
ガヤ ガヤ

あっ
純！

何かあったの？
人が刺されたのよ

マンションの人？
違うわ 新聞の勧誘に来た人みたい

通り魔かしら？怖いわねえ


ドサッ
ガチャ

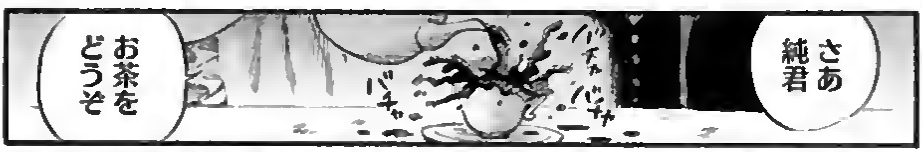
チッチッチッ
オカルト体験発表会
みんなの前で話せるようなやつ
何かあったかな？
!
そういえばこのあいだ…
第1話　第1回オカルト体験発表会

空き巣の常習犯ですよ
誰に刺されたのかは不明です
新聞勧誘員を刺した犯人と同じですか？
それもまだわかりません
勧誘員は相手の姿が見えなかったというんですよ
ブーン…

ブーン
ブーン

ブーン…

ブーン


さあ
純君
お茶を
どうぞ
バチャ
バチャ
バチャ

早川さん…

たくさん
召し上がれ

…じゃないな
グーラさんだね
♪♪♪
久しぶり♡
僕の夢に勝手に入ってこないでよ

お互い干渉しない約束でしょ
そうも言ってられないのよ

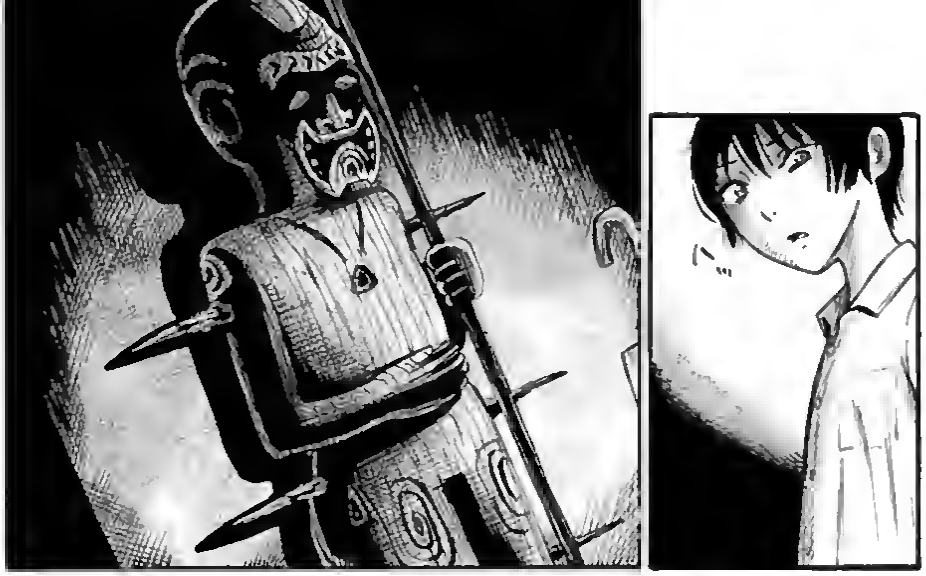
悪いことは言わないわ
あの像を
すぐに始末しなさい

あの像の
正体は……

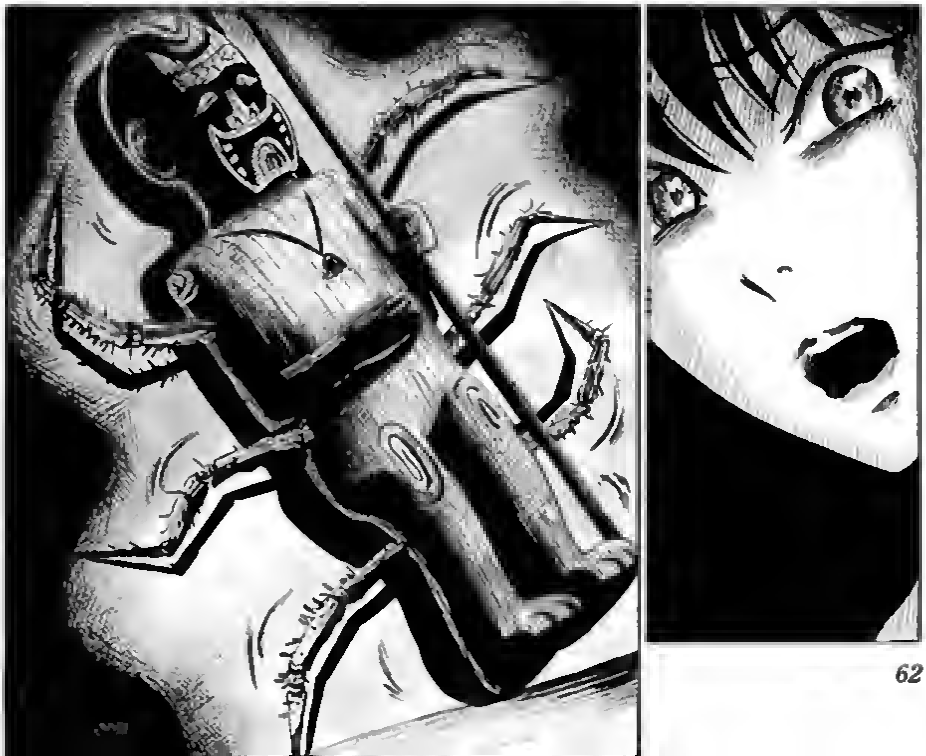
うちは
そういうの
結構ですから

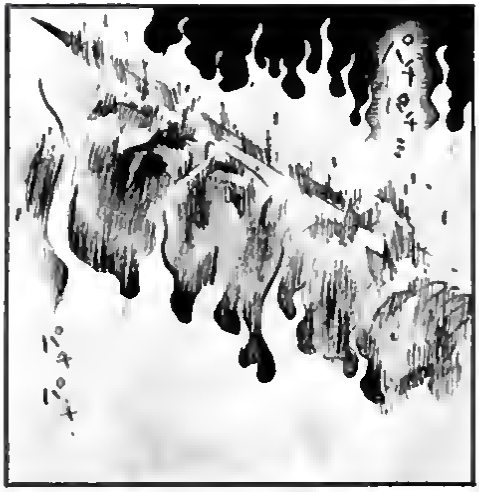
そう言わず
ぜひお話を
光の隣人会
教会
素晴らしい世界が
待っていますよ

どうか
お引き取り下さい
では この
本だけでも
読んでみて下さい



いい加減にして下さい
ハッ？
わからない人だなあ
あなたのために言ってるんですよ




パキパキ

あの像はね
〝ペパロの戦士像〟
っていうのよ

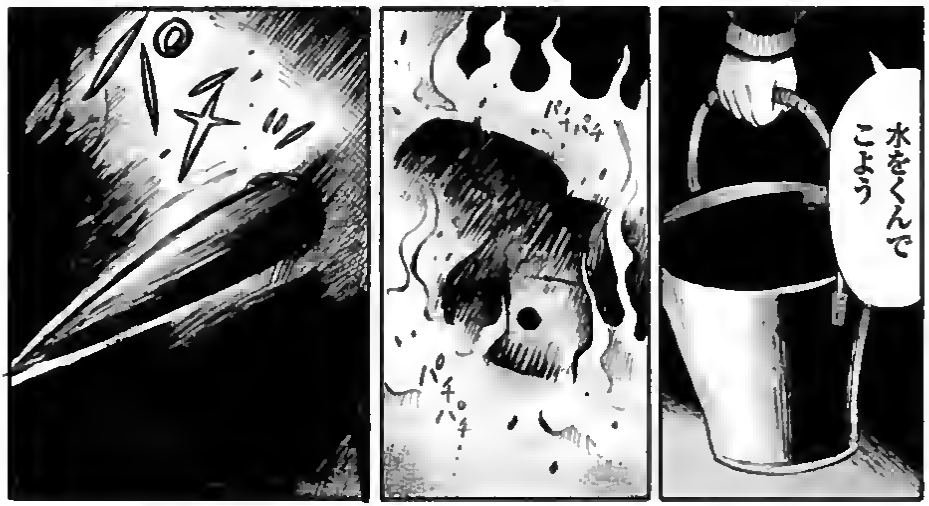
独自の呪術体系を持つポリネシアの種族が作ったものなの
モグ
モグ
敵を追い払うためにね

私の函よりも高度な方法で戦士の魂が封じ込めてあるわ
本来は持ち主を守護するものなんだけど

君と私の存在に共鳴して暴走し始めてる
モグ…
霊的エントロピー急上昇中よ

……
何の味も
しないね
そりゃそうよ
夢だもの
とにかく
何が起きるか
わからないから
早くなんとかしてね

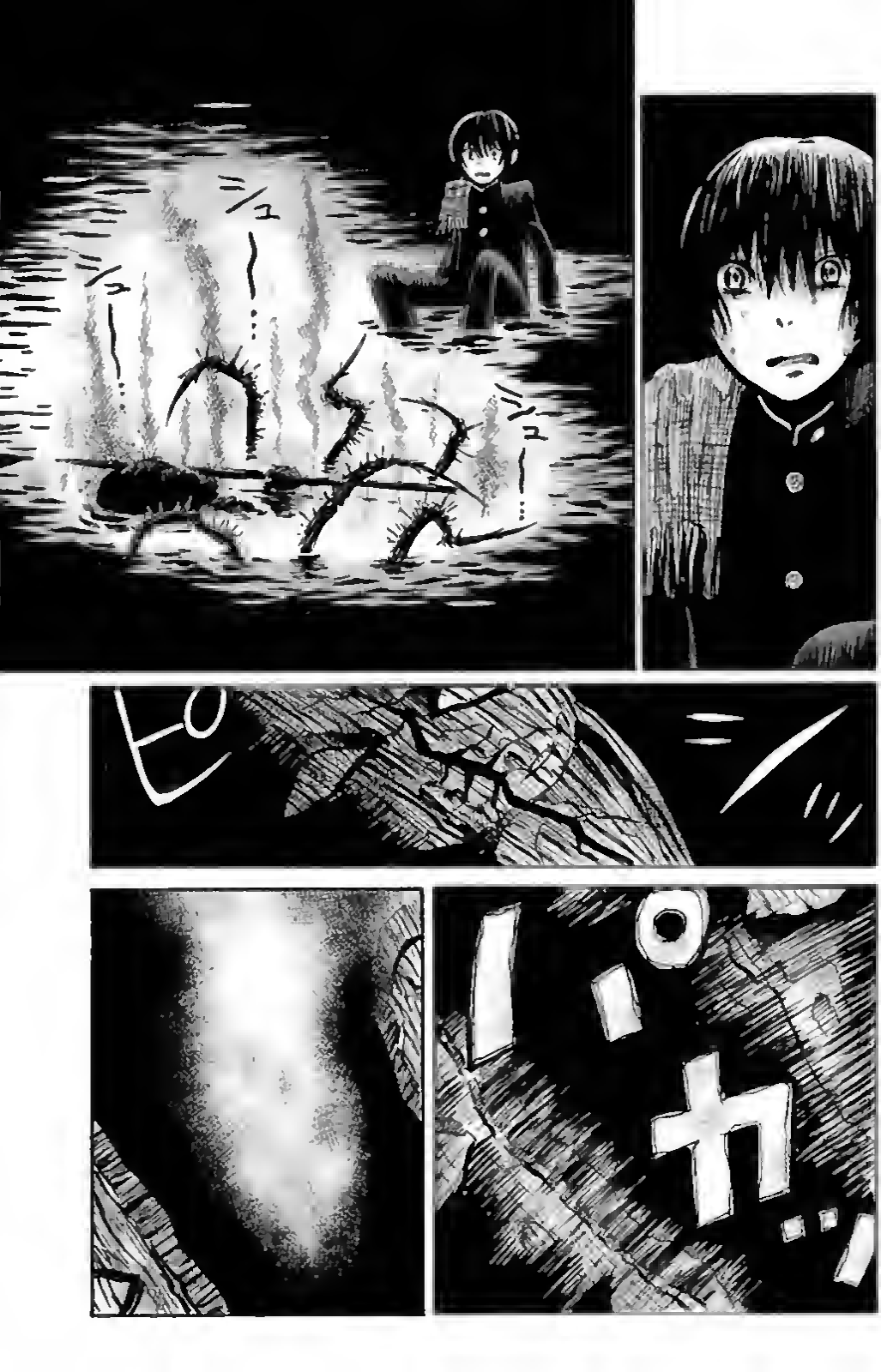
良かった
……
ちゃんと
燃えてる
パチパチ…
パチパチ…

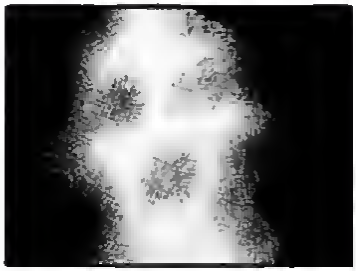

水をくんで
こよう
パチパチ…
パチパチ…
パチ

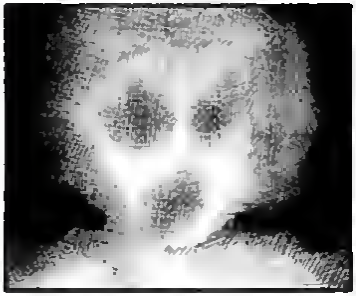
パチパチ
パチ

……
これは早川さん
いつも僕の側に
いる幽霊だ
どうしたの
早川さん

シャカシャカシャカ
うわ――っ!!
ミシ


ニュ～…
ニュ～…
ニュ～…
ヒ
い
か





ご…
ご主人様(マスター)…

その日の夜
マンションの近くで
半裸の外国人男性が
警察に職務質問を
受けた
わーっ!!
バシャ
バシャ
男はヤリ状の凶器で
警官に傷を負わせ
その場から立ち去った
という……

ん～～～…よく
わかんないけどぉ
像に封じ込められ
ていた戦士が
召還されたんじゃ
ないかしら

まだその辺
ウロついてるかも
しれないわよ
君に
仕える
ために
そんな…
迷惑
だなあ

そして
その数日後…
僕は街角で
ガラの悪い連中に
からまれた

こいつらに警告したほうがいいだろうか？
小銭しかないんスよ～
僕を守るヘパロの戦士がその辺にいるかもしれないんだと…
タ
タ
タ
タタタタ

外人がひかれたぞ
うわっグチャだ
脳が出てる

……あ 父さん？
ヘパロの戦士像のせいで
大変な目にあったよ
この前 送って
くれたやつ
何だっけ
それ？

あ～～～あれな
いいだろ？
実は7体
セットでさあ

遅れて
あと6体送ったから
まもなく着くと
思うよ
……
え？

第24話　おかえりさんの島

あの島だよ！
見えた！
ボー……

小学校4年生の夏休み
早川さんの親戚 大浦サキちゃんが住む尾岐島へ遊びに行った
久しぶりー
待ってたよー

涼ちゃーん
純くーん

その時の体験を
僕は今も
忘れることが
できない
純君
どうしたのー？
早く
早くー
あ
うん

ズル…
ズル…

ズル…
ズル…
なっ…
何だ あれ？

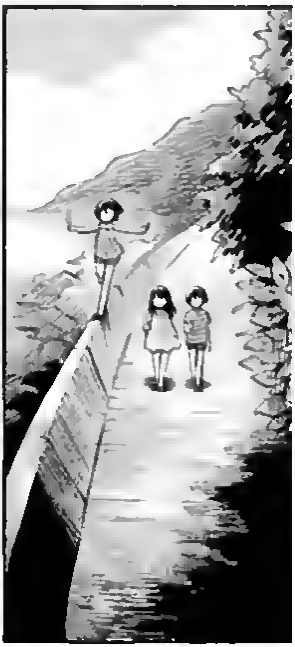
誰も驚いていないな…
たぶん普通の人には見えないんだ

サキちゃんの
両親も
優しい人
だった

島で
遊ぶのは
楽しかった

ザ"
ザ"
ザ"

へーきへーき
サキちゃん
あぶないよー



ああいう
ほんやりした人を
そう呼ぶの

あの人は
〝おかえりさん〟
だよ
〝おかえり
さん〟？

どういう
意味？
さあ…
人前で呼ぶと
怒られるから
うちの親には
言わないでね

ホラ
あれ…
見える？
あれが
〝おかえり
さんの穴〟
崩れやすいから
近づいたら
ダメだって
言われてる
純君!?
どうしたの？

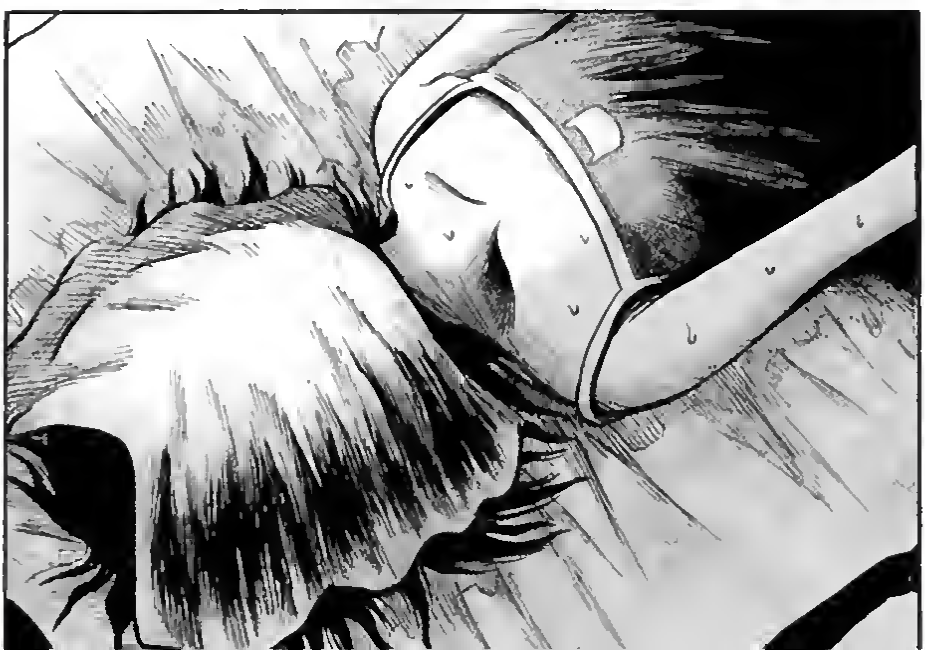
うう
う…
う…
ポタポタポタ
うえええ
えええええ
あっ
気分
悪いの？
大丈夫？
どうしよう
熱中症かな？
涼ちゃん
純君連れて
お家戻ってて
私 お母さん
呼びに行く
うん
わかった

パチッ

純君起きた？
大丈夫？
……
サキちゃんは？

そういえば
遅いね…
あっ
どこ
行くの？
サキちゃん

純君
待ってよう



可哀そうに……
見つかった時はもうダメだったって

サキちゃん!!
サキ~!!

大浦さん……遺体を持ってどこへ?
あんたまさか…

あれはもう20年前に封印したろう
あなたどこへ?
やめとけ

あんたらは俺の立場だったらどうする?
自分の子供が死んだら…

何が起きても知らんぞ
サキちゃん死んじゃったの？
そんなのウソ……ウソだよね？
コクリ
コクリ
ポタ

ポタ
ポタ

島の人間の遺体が海であがった時…
この穴に一晩安置する
すると 死んだ者が帰ってくることがある
それが〝おかえりさん〟だ

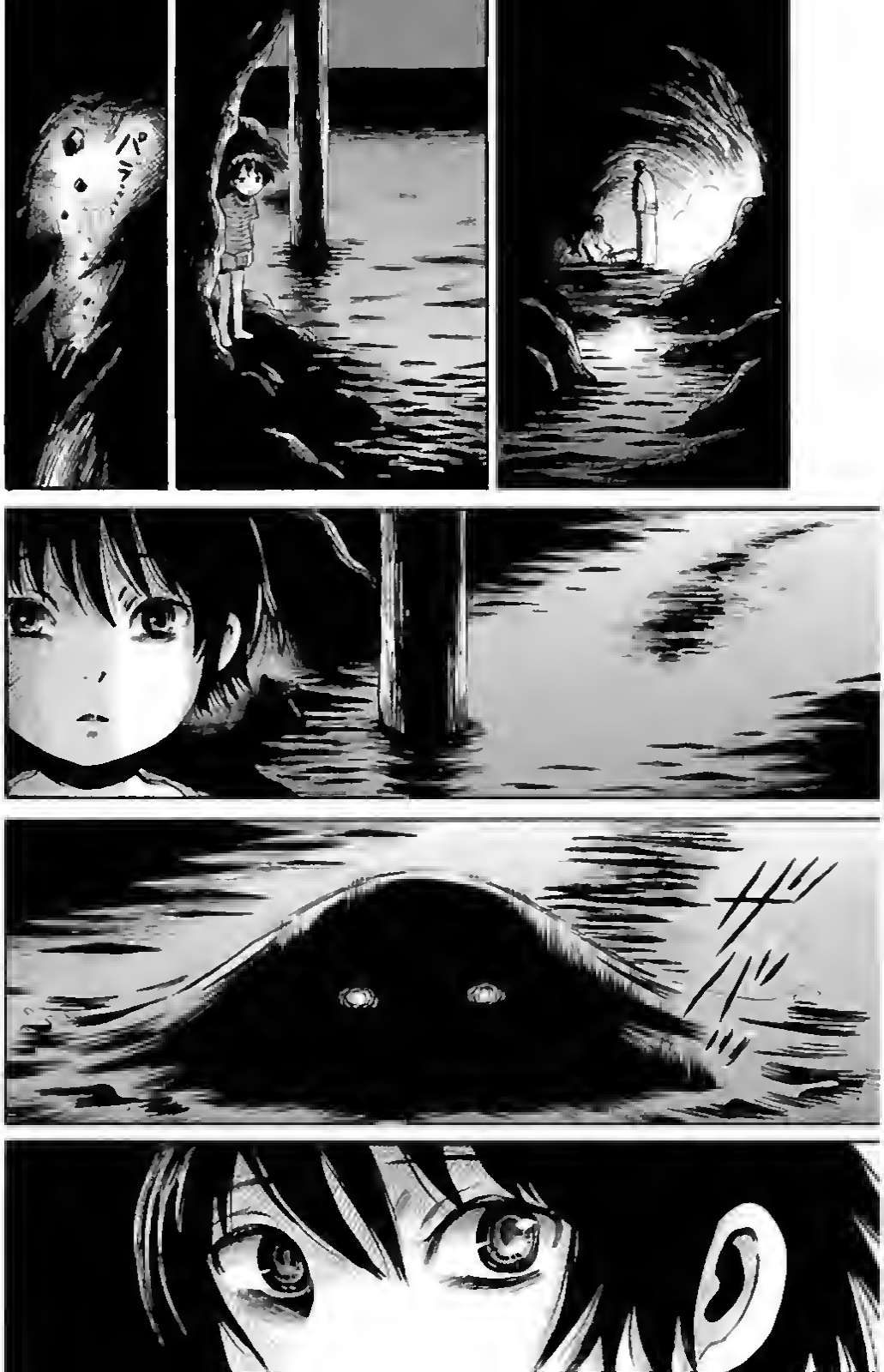
お前は外から嫁いできたから知らないだろうが
村の中には〝おかえりさん〟が何人かいる
とにかく一晩だけだ…
それ以上はいけない

早川さんも
怖がってるし
近寄らない方が
いいな
クルッ

その日
以来
おくすい

街のあちこちで
その奇妙な姿を
見かけるように
なった

ゴボ
ゴボッ


パシュッ

その時
震度3の
地震が島を
襲った
住宅地に
被害は
なかったが…
バラ
バラ
バラ

ザバ…

翌朝

僕の母と早川さんの両親が島に僕らを迎えに来た

出迎えた大浦一家は明らかに様子が違っていた

僕らが島を出てからあの洞窟はどうなったのだろう…

公民館

どうすんだ？

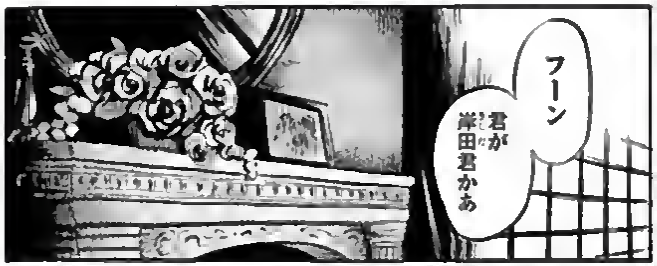
だから言わんこっちゃねえ

くそっもう下手なことできねえぞ

洞窟を掘り返して遺体を出さんかぎり…
毎晩 海から上がってくるぞ

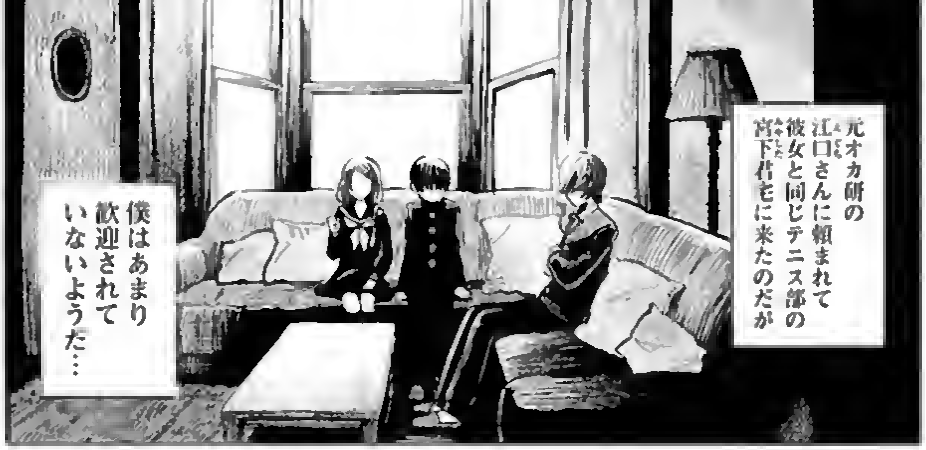
……仕方ねえ
とりあえず山に埋めよう
そんなことしたってきりねえよ
出てこなくなるまで何度も埋めるんだよ……

第25話　死人の通る道


フーン
君が岸田君かぁ

オカルト研究会のエースなんだって？

いえ別に……


元オカ研の
江口さんに頼まれて
彼女と同じテニス部の
宮下君をに来たのだが
僕はあまり
歓迎されて
いないようだ…

ご
ごめんね
こういうの相談できるの
岸田君だけだし…
俺は霊なんて
信じてないよ
まあ面倒なことに
なっているのは
事実だけど

見ての通り
両親はそれなりに
富発して
この家を建てた
それが今では
寄りつこうともせず
ホテル暮らし

最初に見いだのは
母だった
気配を感じ
ふりむくと
女の子が立っていて
消えたというんだ

次は父
廊下でずぶぬれの
女を見たと言っていた
二人とも
明後日から
海外旅行らしいし
よほど逃げたい
んだね
お手伝いさんも
辞めちゃった!
で 俺は
ここぞとばかりに
一人暮らしを
満喫中ってわけ

コーヒーでもいれようかな
岸田君手伝ってくれるかい
はあ
あっお手伝いなら私が…
さ岸田君こっちこっち
いいってえぐっちは座っててよ
ヘ
ン

ああ〜
熱っぽい
やっぱり
休めば
よかったかな
ゴホ…ゴホ
ゴホ
ズズズ…
わ——っ!!
岸田(きしだ) おはよう